

# 和泉市議会だより



発行：和泉市議会 編集：広報広聴委員会（和泉市府中町二丁目7番5号） 電話：0725-99-8154（議会直通）  
 和泉市議会ホームページアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

## 議会の新役員を選出

議長に  
副議長に

おのばやし  
小野林  
はらぐち  
原 口

じ さ お  
治三夫  
ひろみ  
裕 見

議員  
議員



原口副議長



小野林議長

### 就任のあいさつ

市民の皆さまにおかれましては、平素より市議会の活動に多大なるご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。このたび、第五十七代市議会議長並びに副議長に就任させていただきました。このよき要職を拝命いたしましたことは、大変身に余る光栄でありますとともに、市議会の運営を担うという重責を痛感しております。

さて、本市は依然として厳しい財政状況ではあります。国を中心とした地方制度改革や大阪府からの権限移譲による事務の増加が予想される中、これからの地方分権時代に対応できる自立した自治体づくりが急務であると考えます。

市議会といたしましても、本来の議決機関という役割を十分に発揮し、公正かつ円滑な議会運営に努め、市政のさらなる発展に向けてより一層努力してまいりたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

平成 22 年第 3 回定例会が、去る 9 月 15 日から 10 月 7 日までの 23 日間の会期で開催されました。

今定例会に上程された議案については、それぞれの常任委員会に付託され、慎重な審査が行われました。

平成 21 年度の一般会計及び 8 特別会計・2 企業会計他 1 件の決算認定については、決算審査特別委員会に付託され、閉会中の継続審査となりました。この審査の内容につ

きましては、次号でお知らせいたします。

9 月 28・29・30 日には 15 人の議員から、市政全般にわたる一般質問が行われ、活発な議論が交わされました。

また、この定例会では正副議長をはじめ各常任委員会及び議会運営委員会の委員並びに一部事務組合議会議員などの選挙・選任も行われ、議会の新たな役員が選ばれました。

### 第3回定例会



友田監査委員

議会選出監査委員に  
友田 博文 議員  
ともだ ひろふみ

監査委員は、市の財務に関する事務の執行及び経営にかかわる事業の管理を監査します。

# 議会の新しい委員構成

◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順に掲載

## 総務安全委員会

### 主な所管事項

- ◇市の総合計画、行政運営に関すること
- ◇市の財政に関すること
- ◇工事等の入札、物品購入に関すること
- ◇人事、給与に関すること
- ◇消防に関すること



はっとり としお  
服部 敏男



やまもと ひであき  
山本 秀明



おおはし りょうこ  
○大橋 涼子



かね こかずこ  
◎金児 和子



おのばやし じさお  
小野林治三夫



にしぐち ひでみつ  
西口 秀光



こばやし まさこ  
小林 昌子



さ おとめ みのる  
早乙女 実

### 主な所管事項

- ◇環境保全、生活排水対策に関すること
- ◇農業振興、商工振興に関すること
- ◇都市計画、まちづくりの推進に関すること
- ◇市営住宅に関すること
- ◇上下水道に関すること



はらぐち ひろみ  
原口 裕見



ともだ ひろふみ  
友田 博文



すぎもと あつし  
○杉本 淳



すどうようの しん  
◎須藤洋之進



ちらん まさかつ  
知覧 正勝



つじもと よしひさ  
辻本 孔久



やたけ てるひさ  
矢竹 輝久



あかさか かずみ  
赤坂 和見

## 都市環境委員会

### 主な所管事項

- ◇各種医療対策に関すること
- ◇国民健康保険、国民年金に関すること
- ◇福祉施策に関すること
- ◇子育て支援に関すること
- ◇市立病院に関すること



よしかわ しげき  
吉川 茂樹



いしはら ひでこ  
石原日出子



ふじた みつる  
○藤田 充



つきもと なおゆき  
◎着本 直幸



かしわ ふくぞう  
柏 富久蔵



はまだ ちあき  
浜田 千秋



おか ひろこ  
岡 博子

## 厚生文教委員会

### 一部事務組合

行政の能率化、効率化を図るため特定の事務を関係市で共同処理するため設立された公共団体。

### 泉北環境整備施設組合

泉大津市・高石市・和泉市で組織され、し尿処理場、ゴミ処理場、王子川都市下水路、公共下水道の設置や維持管理に関する事務を共同処理する。

- 石原日出子
- 大橋 涼子
- 西口 秀光
- 知覧 正勝
- 杉本 淳

### 泉北水道企業団

泉大津市・高石市・和泉市で組織され、それぞれ各市の経営する水道用水供給事業を行うための事務を共同処理する。

- 着本 直幸
- 服部 敏男
- 須藤洋之進
- 藤田 充
- 金児 和子

### 議会運営委員会

◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順に掲載

議会の円滑な運営と能率的な議事の進行を協議し意見調整を図る。

- ◎辻本 孔久
- 石原日出子
- 山本 秀明
- 吉川 茂樹
- 岡 博子
- 大橋 涼子
- 小林 昌子
- 西口 秀光
- 金児 和子
- 着本 直幸

## 常任委員会審査報告

### 総務安全委員会

本委員会は9月21日に開催され、「工事請負契約締結について（仮称）和泉中央駅前北自転車等駐車場新築工事」や「和泉市火災予防条例の一部を改正する条例制定について」など2件を含めた議案4件を審査し、いずれの議案も原案通り可決しました。

### 都市環境委員会

本委員会は9月17日に開催され、「和泉市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について」や「大阪広域水道企業団の設置に関する協議について」など2件を含めた議案5件を審査し、いずれの議案も原案通り可決しました。

### 厚生文教委員会

本委員会は9月16日に開催され、「財産取得について（市立小・中学校コンピュータネットワーク構築用備品（青葉はつが野小学校センターサーバー他）」や「和泉市奨学基金条例の一部を改正する条例制定について」など2件を含めた議案4件を審査し、いずれの議案も原案通り可決しました。

## 第1回臨時会

平成22年第1回臨時会が8月26日に開催されました。ここでは「訴えの提起について（松尾寺仮設グラウンド整備費損害賠償請求事件）」の討論を要約して掲載しています。

#### 【反対討論】

今回の損害賠償の対象となった上伯太線の道路整備事業に関連する松尾寺グラウンド造成工事を含む補正予算の変更契約が可決されたのは、市民のためにとの思いで議員一人ひとりが苦渋の決断をしたからである。

#### 【賛成討論】

このような損害賠償請求という形で前市長や職員を訴えるという事は無いに越したことが無いというのが基本的な立場である。

しかし、今回この議案に関わった松尾寺の仮設グラウンドは現実的な代替機能を果たしておらず、全く納得できない。苦渋の選択であったが、補正予算については真相究明と再発防止を求めた上で賛成した。結果、道路は開通したが問題はまだ説明されていないと思う。今回の裁判の中でより真相が究明されることを求めて賛成はするが、更なる再発防止のために、裁判だけで済ましてはならない。

### 臨時会議決結果一覧表

件名	付託委員会	結果
●和泉市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	可決	可決
●訴えの提起について（松尾寺仮設グラウンド整備費損害賠償請求事件）	可決	可決 (全会一致) (賛成多数)

# 15人の議員が 一般質問

ここでは、紙面の都合上、一部を要約して掲載しています。

**〔仮称〕和泉再生プランと市民税10%減税について**

杉本 淳議員

〔議員〕(仮称)和泉再生プランでは、市単独扶助費のうち「障害者給付金」や「不妊治療費助成」までもが減額とされているが、なぜ「敬老祝金」だけが手付かずなのか。

〔理事者〕平成21年度において高齢者施策の一環として市長が政治的判断で復活させたもので、敬老の意を表するとともに地域活性化も兼ね今年度は商品券での贈呈とした。

〔議員〕市民税10%減税はいつからいつまでするのか。また、その効果やその目的は。

〔理事者〕副市長を筆頭に組織する「市民税及び上下水道使用料減額推進委員会」を設置し、その下部組織に係課長等による作業部会を設け、その実施時期や期間、手法や対

象などを検討する。また、目的は、厳しい経済情勢に対する市民税負担の軽減を図ることであり、市内経済の活性化にもつながると考えている。

**地域主権を見据えた市営住宅の今後の方向性について**

山本 秀明議員

〔議員〕現在、市の市営住宅事業は、供給する住宅を市で管理し、建て替える方法が進められており、その事業費に一年約7億6千万円程必要となる。地域主権が進み、ひも付き補助金、交付金が、一括交付税化されれば、事業費すべてが市の負担となる。コストを考えれば、自ら建設し、管理する方法を改め、「民間住宅を利用した、「家賃補助制度」に移行していくべきだと思

うが市の考えは。  
〔理事者〕現行法上での可能な対策として、市が直接住宅供給する以外に、民間住宅を市営住宅として借り上げる手法を、平成24年度を目途として検討していきたい。

〔議員〕「民間住宅借上げ制度」では、管理コストが必要とな

るが、現状可能な手法としては早期に進めていくべき。また、地域主権を見据えた中では、事務量が少なく、管理コストのいらぬ「家賃補助制度」の検討を行うべきである。  
■その他の質問項目  
・目標とする行政体質の改善に必要なものは

**テクノロジー和泉の企業と市民の雇用情勢について**

知覧 正勝議員

〔議員〕今般の厳しい経済情勢のもと、テクノロジー和泉等においては、企業誘致に一定成功し、固定資産税や市民税収入等、今後も市の財政に大きく寄与すると考えるが、この事業は、市の産業振興、安定的な市税収入の確保と、もうひとつは雇用の拡大という、この三本柱が大きな目的だと考えるが、本市の雇用創出の取組状況を聞きたい。

〔理事者〕雇用創出の取り組み状況については、様々な資格を取得する講習会の開催をするなど職業能力開発事業として市の主催で実施している。

〔議員〕テクノロジー和泉の

進出企業に対し、補助する「土地賃貸促進補助金」が昨年度で終了したことで一定の市負担が減少するが、今度は市民の雇用の促進を図る目的で、和泉市民を雇用した企業に補助金を渡すなど、新たな雇用施策を図れないか。

〔理事者〕今後、関係機関等との連携も含め、調査・研究していきたい。

■その他の質問項目  
・後期高齢者医療に係る敬老祝金の対象年齢の引き下げ

**上伯太線整備に係る損害賠償請求について**

西口 秀光議員

〔議員〕市長は前市長らに松尾寺仮設グラウンドの工事が不適切として損害賠償請求を行った。しかし、市長は事実認知した上で補正予算と契約変更の議案を上げし、当該費用も弁済供託せずに全額支払っている。これは狭義の非償弁済になり損害賠償請求は無理である。支払ってこそ「損害」と言えるもの。行政の継続性からして前市長らにだけ債務不履行責任を追求する論は成

立しないのではないか。

〔理事者〕民法上の非償弁済は、債務を弁済した者とその弁済を受けた者との二者の間、本市の事例にあてはめると、市と竹中土木との関係であり、前市長らへの損害賠償請求の是非とは直接関連しないと考えられる。また、今回の債務不履行責任の原因となる行為は、前市長の在任中に行われたものであるから、現市長は委任契約上の義務違反は犯していないという判断に立っている。

■その他の質問項目  
・和泉府中駅改良工事について

**〔仮称〕和泉再生プランについて**

柏 富久蔵議員

〔議員〕「共創和泉行財政懇話会」の意見を聞きながら、「(仮称)和泉再生プラン」の策定が最終段階にきているが、その中の新規建設事業については北信太駅前線、中央消防署などを凍結しているが、北部リージョンセンターは平成23年度から平成25年度までの3年間で実施、北部公共施設

事業は平成25年度から実施とあるが、特に北部リージョンの今後のスケジューリングは。

【理事者】まちづくり協議会設立のため、この10月以降から取り組み、平成23年度で用地を買戻し、基本計画を策定して最終年の平成25年度に向けて努力したい。

北部リージョン建設にむけて北部地域住民の皆様方の期待を現実のものとするため、今後とも取り組む。

【議員】多くの人が予定地でグランドゴルフを楽しんでいるので、北部リージョン建設工事中もプレーできるようにお願いする。

■その他の質問項目  
・市立病院（送迎バス）について

自衛隊と米軍の合同訓練について

早乙女 実議員

【議員】5月28日の「日米共同声明」では「日本本土の自衛隊の施設・区域も活用される」とあり、政府はこの推進のため、全国の自衛隊施設等のある自治体に、「文書」を送付したとのことだが、和泉市

には届いているか。またその対応を聞きたい。

【理事者】「平成22年5月28日に日米安全保障協議委員会において承認された事項に関する当面の政府の取り組みについて」と題する閣議決定文書と「共同発表」掲載文書がフアックスで送付されている。特段、具体的指示がないことから、国からの情報提供の環境として受止めている。

【議員】沖縄の米軍訓練の県民無視はひどく、信太山演習場での共同訓練となれば大変な事態で断るべきだ。また、現在の自衛隊演習への対応はどうなっているか。

【理事者】信太山駐屯地の演習は、市民への配慮から事前に環境保全課に通知があり、市民からの苦情等あれば説明し、ご理解をいただいている。

■その他の質問項目  
・JR和泉府中駅前「駐輪場」について

国民健康保険について

矢竹 輝久議員

【議員】厚労省は最近、国保の患者負担減免について新基準

を出したが、どのような内容なのか。また本市はどうするか。

【理事者】医療費の一部負担金の法改正の内容だが、入院療養を受ける被保険者の属する世帯の収入が、生活保護法の基準以下であり、かつ預貯金が生生活保護基準の3カ月以下である世帯を対象に、また保険料滞納世帯についても減免対象となっている。

この一部負担金の減免については、各市において独自の基準を定めていたものであり、本市においても今回示された基準に照らして要綱の改正に向け取り組んでいく。

【議員】国の事務連絡では、独自の基準が今回示した基準より狭い場合は対象を拡大していただきたい。広い場合は狭める必要はないとなっている。本市は生活保護の120%まで対象としている。その点を含めて早い時期に改正していただきたい。

■その他の質問項目  
・(仮称)和泉再生プランについて

大阪府財政構造改革プランを受けて(作業所運営助成費について)

大橋 涼子議員

【議員】大阪府は、「再建プログラム」に続く新たな財政改革を過日発表した。それによると、作業所運営助成費については、新規分は来年度より廃止、既存の作業所に対しては、新体系移行期間が切れる来年度までの継続とされた。本市における作業所総数と移行していない作業所の数は。

【理事者】市内に8事業所あり、移行していないのは4事業所である。

【議員】約3割が移行できないだろうとする調査もあるが、仮に新体系に移行できなかつたらどうなるのか。

【理事者】自立支援法に基づく事業所として認可されず、訓練等給付費の請求ができなくなる。

【議員】作業所の死活問題だ。この4年間、移行しなかった状況など市としてしっかり受けとめていただきたい。大切な居場所を失うことにならないよう、市のできることをぜひとも模索してほしい。

■その他の質問項目  
・(仮称)和泉再生プランから

メガネ・コンタクトレンズに市の助成を

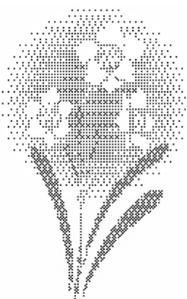
岡 博子議員

【議員】医師によってメガネ・コンタクトレンズの処方があるが、9歳までが保険適用となり、7割(最高26,460円まで)が返還されるが9歳を超えると全額自己負担となり、大きな出費である。①なぜ9歳までか。②現在市が行っている助成の状況は。

【理事者】①一般的には8〜10歳で視力の発達が止まる年齢との厚労省の考え。②就学前までの医療費は全額助成した(昨年35人約96万円)。

③年間約百万円が必要となる。

【議員】子育て世代の所得が大幅に減少している今、子供のメガネ・コンタクトレンズの更新は、受診が先延ばしになっていると思う。「たばこをやめるための「禁煙治療」でさえ保険適用される今、メガネ処方方が適用外はおかしい。特に就学期は「教育の機会均等」からも全額公費負担されるべきである。少なくとも保険適用分だけでも助成を強く要望する。



■その他の質問項目  
・高齢者のセーフティネットワークについて

認知症徘徊高齢者問題への対応

原口 裕見議員

【議員】現在、和泉市は認知症高齢者の安全、家族の負担軽減についてどのような取り組みをしているのか。

【理事者】認知症予防教室や位置情報システム、やすらぎ支援員の派遣、家族介護教室等行っている。

【議員】河内長野市では大阪府の「認知症地域資源ネットワーク構築事業」を活用して「徘徊高齢者SOSネットワーク」を立ち上げ、徘徊などで行方不明になった高齢者の情報を地元のみでなく、自治体の枠組みを超え広域的に連携して探索する体制が整っている。高齢化が進む中、和泉市においてもこのようなネットワークが必要と思うが当局の考えは。

【理事者】まずは「認知症」を理解してもらうための啓発活動として「認知症サポーター」5、500人を目標に養成してい

きたい。それらの資源を活用しネットワーク構築についても前向きに取り組んでいく。

■その他の質問項目  
・女性の健康保持と今後の方

市民税の減税について

小林 昌子議員

【議員】市長公約について昨年7月の議会で、市長は今年秋には工程表を公表すると答弁したが。

【理事者】11月末までには提出する。

【議員】11月末には市民税の減額あるいは上下水道の減額について工程表も含めすべて示していただけるとの事だが、市民税の減額は減税するのか、歳出を増やすのか。

【理事者】市民税を減額する場合には市債の制限を受ける可能性が高い、減額相当を歳出で交付する場合は、その交付額が課税所得とみなされる懸念がある等の問題がある。

【議員】市長が11月末までに工程表を公表することだが、そうすると条例改正等の手続の問題で、実施は平成24年度以降にならざるを得ないと考

える。1年限りの減税では何の意味を持つのか。また、基金に手をつけざるを得ないと思うが、市長のメンツだけで行うのなら財政規律の面からも問題がある。

■その他の質問項目  
・(仮称)和泉再生プランについて(北部公共施設について)

良く遊び良く学べる環境の継続について

須藤 洋之進議員

【議員】学校の安全対策として、附属池田小学校の事件などを契機に、6年前から大阪府が交付金を出して、市も予算を組みながら、小学校に警備受付員を配置しているが、来年度から府が交付金をカットすると聞いている。今後の市の考えは。

【理事者】市内小学校2校に防犯カメラなどの防犯機器設置のほか、大阪府から1,680万円と市から3千万円の事業として、警備受付員を配備している。府からの警備員の交付金が多くなるからといって、直ちに廃止するとは考えてはいない。来年度の市の予算分だけは確保したい。

【議員】府の交付金の部分がなくなれば、安全性が確保できないのではないのか。

【理事者】今までと同様の形態で行うか、縮小するか、地元や地域ボランティアを募るか、方法を検討したい。

【議員】今までと変わらない安全対策を強く要望する。

■その他の質問項目  
・(株)和泉市公共サービス公社社長の期中交代

学校の暑さ対策について

服部 敏男議員

【議員】この夏の暑さは観測史上最高の暑さを記録した。その中で、各学校で独自の暑さ対策がとられたようだが、教育委員会としての現状と今後の暑さ対策は。

【理事者】基本的方針として普通教室に扇風機の設置、特別教室にクーラー設置に取り組んでいる。幼稚園全園には、扇風機を設置完了した。小学校は、今年度末で79%の設置、来年度中には全て設置する予定である。中学校では、本年度末で100%の設置ができて予定。特別教室へのクーラ

ー設置は、最低限として幼稚園の職員室、小・中学校の図書室・パソコン教室・保健室・職員室・校長室に既に設置している。学校によって相談室、多目的室や音楽室にも設置している。今後音楽室に設置できていない学校への設置は関係課と協議してゆく。普通教室へのクーラー設置については様々な観点から調査・研究をさせていただきたい。

■その他の質問項目  
・和泉市の公的住宅政策について

孤立させない環境づくりのために(育児支援・高齢者支援について)

石原 日出子議員

【議員】現代は家族・地域・会社などの繋がりが希薄になり、孤立化が進み、その結果、孤独死や自殺、子ども・高齢者などへの虐待など深刻な社会問題となっている。孤立させないための育児支援・高齢者支援の取り組みはどうしているのか。

【理事者】育児支援については、妊娠届や乳幼児健診・乳児家庭全戸訪問事業などを活用し児童虐待予防に努めている。

また、子育てへの負担軽減が虐待予防につながるため、いずみエンゼルハウスや地域子育て支援センターで、親子交流や育児相談を実施している。高齢者支援については、幅広く高齢者やその家族を支えるために地域包括支援センターを設置している。様々な高齢者福祉事業について高齢介護室では「高齢者生活支援便利帳」を作成し、年内に全戸配布する予定で今後とも相談窓口の周知・介護福祉サービスの利用促進を行っていく。

**南部地域の消防分署建設計画について**

友田 博文議員

【議員】 早期に建設計画を立てて頂き喜んでいい。しかし、分署の建設場所は、信号機から約70m離れた市道のつきあたり地点となり、地域からも信号付近に建設すべきだと強く要望されているが、建設計画についての考えは。

【理事者】 本市南部の消防団員及び本市の消防団長からも、ポンプ操法訓練場所と山林火災や水防用機材を収容する南

部拠点施設を含めて、消防分署の建設計画は利便性を考慮して当初の位置で計画している。

【議員】 地域では信号付近に消防分署を建設すべきだと要望しており、私も市民側から見ると当然のことと考える。訓練場所は、当初計画通りに進めて頂ければ、市民の理解が得られるものと考えます。

【理事者】 分署を信号付近に建設する場合は南部地域まちづくり協議会のリージョンセンター部会に諮りながら関係機関との事前協議も必要となり、慎重に精査し、検討する。

■その他の質問項目  
・農林（鳥獣）対策について

**決算審査特別委員会**

◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順に掲載

- |        |        |
|--------|--------|
| ◎矢竹 輝久 | ○服部 敏男 |
| 友田 博文  | 石原日出子  |
| 吉川 茂樹  | 岡 博子   |
| 大橋 涼子  | 小林 昌子  |
| 西口 秀光  | 辻本 孔久  |
| 知覧 正勝  | 杉本 淳   |

**7件の意見書が可決**

関係省庁等に送付しました。

- ◆「戦没者等の妻に対する特別給付金支給法」の時効撤廃を求める意見書
- ◆大阪・泉南アスベスト国家賠償請求訴訟の一日も早い解決の決断を国に求める意見書
- ◆大阪府財政構造改革プラン《素案》「中小企業向け制度融資の見直し」の撤回を求める意見書
- ◆B型肝炎問題の早期全面解決を求める意見書
- ◆21世紀型の公共投資の推進による景気対策を求める意見書
- ◆子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書
- ◆地方自治体において明確にされた住民意思を尊重し国家政策の立案、実施に反映することを求める意見書

**議決結果一覧表**

件名	付託委員会	結果
● 工事請負契約締結について（仮称）和泉中央駅前北自転車等駐車場新築工事	総務安全常任委員会	可決（全会一致）
● 財産取得について（市立小・中学校コンピュータネットワーク構築用備品（青葉はつが野小学校センターサーバ他）	厚生文教常任委員会	可決（全会一致）
● 町の区域の変更及び新設について（葛の葉町地区）	都市環境常任委員会	可決（全会一致）
● 和泉市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	総務安全常任委員会	可決（全会一致）
● 大阪広域水道企業団の設置に関する協議について	都市環境常任委員会	可決（全会一致）
● 平成21年度和泉市一般会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続審査
● 平成21年度和泉市国民健康保険事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続審査
● 平成21年度和泉市老人保健事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続審査
● 平成21年度和泉市公共下水道事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続審査
● 平成21年度和泉市市街地再開発事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続審査
● 平成21年度和泉市介護保険事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続審査
● 平成21年度和泉市和泉診療所事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続審査
● 平成21年度和泉市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続審査
● 平成21年度和泉市水道事業会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続審査
● 平成21年度和泉市病院事業会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続審査
● 泉北地域広域行政推進協議会の解散に伴う決算認定について	決算審査特別委員会	継続審査

その他、議案8件、人事案件3件、報告7件、監査報告12件、意見書7件がそれぞれ可決等されました。

## \*トピックス\*

## 子ども議会

「和泉市子ども議会」が平成22年8月6日(金)に開催されました。12回目を迎える今年は、市内の各小学校を代表する6年生21人が小学生議員として参加し、テーマ別に7班に分かれて和泉市のまちづくりについてそれぞれ提案をし、市長が講評を行いました。

## 議員研修会

大阪府南部市議会議長会の主催による議員研修会が開催され、本市議会からも多数の議員が参加しました。

日程：平成22年8月2日(月)

場所：羽衣学園講堂(高石市)

講演：「コミュニケーション基礎力再確認」

講師：羽衣国際大学副学長

産業社会学部 教授 斎藤 努 氏

## 議員の年賀状・寄付は禁止されています

公職選挙法により年賀状などの時候のあいさつ状(答礼のための自筆のものを除く)を出すことや、寄付を行うことが禁止されています。市民のみみなさまのご理解とご協力をお願いします。

## 会議録速報版を公開しています

市民のみみなさまへのサービス向上をめざし、今年の6月定例会から本会議・委員会会議録の校正前原稿を「会議録速報版」として、会議開催日の約1か月後にホームページで公開しています。  
※校正前原稿のため、正式な会議録ではありません。  
※正式な会議録を公開した時点で速報版は削除します。

委員 委員 委員 委員 委員 委員  
員 員 員 員 員 員  
副委員長  
委員長  
早乙女 実  
浜田 千秋  
山本 秀明  
服部 敏男  
藤田 充  
辻本 孔久  
杉本 淳  
知覧 正勝

※編集後記※  
今定例会で行われた議会役員改選に伴い、新たに広報広聴委員として選出されました。  
従来からの議会だよりの編集・発行に加え、議会ホームページ、議会映像の配信などについても所管することになりましたので、よろしくお願いたします。  
▲広報広聴委員会▼



## 傍聴のご案内

	本会議	委員会
定員	40名 (車いすスペース3台分)	7名 (音声傍聴10名)
受付時間	開会予定時刻の15分前から	
場所	議場 (入口は1号館3階税務室資産税横) ※車いすの方は、1号館4階の市議会事務局までお越し下さい	3号館3階 委員会室

次の定例会は12月に開催されます。

今まで傍聴をしたことがないという人も、一度議場に足を運んでみてはいかがでしょうか。市政を身近に感じる絶好の機会です。

議場と委員会室の受付にある傍聴券に住所、氏名等を記入いただくだけで傍聴できます。

## 第3回定例会の傍聴者数

(本会議/傍聴者のべ人数)

9月15日～10月1日(本会議5日間) 計31人

(委員会/傍聴者のべ人数)

9月16日～21日(3委員会) 計0人

## 第4回定例会の予定

議事の都合により日程や開会時間が変更される場合もありますので、詳しくは電話：0725-99-8154 市議会事務局へお問合せください。

日程	会議	場所	開会時間
11月22日(月)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
11月30日(火)	本会議(議案審議)	議場	午前10時
12月1日(水)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前10時
12月2日(木)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前10時
12月3日(金)	総務安全委員会・協議会	委員会室	午前10時
12月6日(月)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
12月9日(木)	本会議(一般質問)	議場	午前10時
12月10日(金)	本会議(一般質問)	議場	午前10時
12月13日(月)	本会議(一般質問)	議場	午前10時
12月14日(火)	本会議(議案審議)	議場	午前10時

和泉市議会

検索

<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

市議会ホームページでは、本会議や予算審査・決算審査特別委員会の様子をインターネット配信しています。「議会中継」のボタンから気軽にご覧ください。